



2025年2月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年4月14日

上場会社名 株式会社グラフィートデザイン 上場取引所 東
 コード番号 7847 URL https://www.gd-inc.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 拓郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部担当 (氏名) 窪田 悟 TEL 0494-62-2800
 定時株主総会開催予定日 2025年5月29日 配当支払開始予定日 2025年5月30日
 有価証券報告書提出予定日 2025年5月30日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切り捨て)

1. 2025年2月期の業績（2024年3月1日～2025年2月28日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	3,074	15.9	534	250.5	558	135.9	376	115.1
2024年2月期	2,652	△25.3	152	△80.2	236	△73.5	175	△71.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年2月期	58.10	—	7.6	8.7	17.4
2024年2月期	27.03	—	3.5	3.8	5.7

(参考) 持分法投資損益 2025年2月期 -百万円 2024年2月期 -百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	6,783	5,042	74.3	777.54
2024年2月期	6,045	4,891	80.9	754.16

(参考) 自己資本 2025年2月期 5,042百万円 2024年2月期 4,891百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年2月期	659	△453	136	3,967
2024年2月期	244	△98	△377	3,629

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年2月期	—	20.00	—	20.00	40.00	259	148.0	5.2
2025年2月期	—	15.00	—	15.00	30.00	194	51.6	3.9
2026年2月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00		94.6	

(注) 2024年2月期配当金の内訳 中間配当金 普通配当金10円 創立35年記念配当金10円
 期末配当金 普通配当金10円 創立35年記念配当金10円

3. 2026年2月期の業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,328	△20.8	94	△71.1	93	△67.7	56	△71.9	8.67
通期	2,766	△10.0	307	△42.4	305	△45.3	205	△45.4	31.72

(注) 詳細は、添付書類P. 2「1. 経営成績等の概況(1) 当期の経営成績の概況(次期の見通し)」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 13「3. 財務諸表及び主な注記(5) 財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更)」をご覧ください。

(2) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年2月期	6,945,600株	2024年2月期	6,945,600株
2025年2月期	460,147株	2024年2月期	460,147株
2025年2月期	6,485,453株	2024年2月期	6,480,262株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(1) 当期の経営成績の概況(次期の見通し)」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計上の見積りの変更)	13
(持分法損益等)	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、所得環境の改善など各種政策により緩やかに回復基調となりました。しかし、エネルギー価格や原材料価格の高止まりを背景とした物価上昇の継続に対する懸念から、個人消費には力強さが見られず、社会経済活動は、まだら模様の動きとなることが見込まれます。

また、インフレによる世界的な金融引き締めにより急激な為替相場の変動や、ロシアによるウクライナ侵略の長期化といった不安定な国際情勢は依然続くものと予想され、景気動向については決して楽観できる状況ではなく、見通しが立てにくい状況で推移していくものと思われま

す。ゴルフ業界におきましては、海外からのインバウンドやレジャーの多様化などの市場の変化に対応するため、各クラブメーカーの在庫管理強化は一段と厳しさを増しております。また、海外市場におけるシェア獲得競争が激化する中、外国為替市場における急激な為替変動による影響も看過できないことから、引き続き厳しい環境下に置かれていくものと思われま

す。こうした外部環境の中、当社は、ゴルフクラブ等の販売数量は前年度実績からほぼ横ばい傾向となりましたが、自社ブランドシャフトの受注量の拡充、操業度の平準化による原価率上昇の抑止、更に経費の節減や為替相場の変動等も加わり、売上高及び各段階利益ともに増収増益となりました。

その結果、当事業年度の業績は、売上高3,074,054千円（前期比15.9%増）、営業利益534,450千円（前期比250.5%増）、経常利益558,722千円（前期比135.9%増）、当期純利益376,830千円（前期比115.1%増）となりました。

主要セグメントについては下記のとおりであります。

当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフト等製造販売及びゴルフクラブ組立加工事業を行っております。

したがって、経営の多角化を示すような事業の種類がないため、記載しておりません。

(次期の見通し)

翌事業年度の見通しといたしましては、国内経済においては、雇用・所得環境の改善など各種政策のもと緩やかな回復基調となっており、観光業においても国内外の旅行など人々の動きが活発になってきております。しかしながら、インフレによる世界的な金融引き締めは円安を進行させ、また依然として原材料価格等は上昇が続いております。

一方、世界経済においては、米国の関税政策の行方、急激な為替相場の変動、地政学リスクに伴う物価上昇の懸念等により、景気動向については決して楽観できる状況ではなく、今後も見通しが立てにくい状況で推移していくものと思われま

す。ゴルフ業界におきましては、国内市場における製品在庫の問題は一段落しましたが、各クラブメーカーの在庫管理強化による市場への対応が一段と厳しさを増しております。また、海外市場においてもシェア獲得競争が激化する中、外国為替市場における急激な為替変動による影響も看過できないことから、引き続き厳しい環境下に置かれていくものと思われま

す。このような環境の中、当社は安定した受注量獲得と平準化した製品生産体制を維持するとともに、米国市場における販売先拡充と自社ブランドシャフトの浸透を図り、業績向上に努めてまいりますが、国内外において不確定要素が多く存在することから、予断を許さない状況が続くものと思われま

す。上記の動向等に基づき当社の翌事業年度の予想は、売上高2,766百万円（前期比10.0%減）、営業利益307百万円（前期比42.4%減）を見込んでおります。経常利益に関しては為替相場の見通しが立てにくいことから、翌事業年度の為替差損益については見込んでおりません。よって、経常利益は305百万円（前期比45.3%減）、当期純利益は205百万円（前期比45.4%減）を見込んでおります。

(2) 当期の財政状態の概況

資産・負債・純資産の状況

当事業年度末の総資産は、前事業年度末に比べ737,698千円増加し、6,783,195千円となりました。

これは主に、工場建設に伴う建設仮勘定が424,760千円、現金及び預金が337,704千円増加したことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ586,066千円増加し、1,740,497千円となりました。

これは主に、長期借入金が383,300千円、未払法人税等が161,411千円増加したことによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末と比べ151,632千円増加し、5,042,698千円となりました。

主な要因は、配当金の支払額を226,990千円（中間配当含む）計上した一方、当期純利益376,830千円を計上したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は74.3%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動キャッシュ・フローが659,486千円の純収入、投資活動キャッシュ・フローが453,838千円の純支出、財務活動キャッシュ・フローが136,349千円の純収入となった結果、前事業年度末に比べ337,704千円増加し、3,967,417千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は659,486千円（前年同期は244,461千円の獲得）となりました。

これは主に、税引前当期純利益が559,127千円、法人税等の還付等が61,308千円となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は453,838千円（前年同期は98,980千円の使用）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出448,764千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は136,349千円（前年同期は377,561千円の使用）となりました。

これは主に、配当金の支払額226,950千円がありましたが、長期借入金の純増減による収入383,300千円によるものであります。

なお、当社のキャッシュ・フロー関連指標の推移は次のとおりです。

	2021年2月期	2022年2月期	2023年2月期	2024年2月期	2025年2月期
自己資本比率	79.4%	79.0%	78.9%	80.9%	74.3%
時価ベースの自己資本比率	58.0%	65.3%	85.5%	84.6%	72.4%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	341.3%	36.4%	105.6%	160.7%	114.7%
インタレスト・カバレッジ・レシオ	38.0	320.8	138.2	90.1	159.0

(注) 1. 自己資本比率：自己資本/総資産

2. 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

3. キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー

4. インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

* 各指標は、個別ベースにより算出しております。

* 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除）により算出しております。

* キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを使用しております。

* 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題として認識しておりますが、経営基盤の一層の強化と積極的な事業展開に備え、内部留保の充実を基本方針とするとともに、株主資本の増大を目指す所存であります。したがって、安定した配当と内部留保の確保をバランス良く実施していくことを、利益配分の基本方針としております。

こうした考えのもと、上記方針に基づき当期の期末配当につきましては、1株当たり普通配当15円とし、中間配当と合わせた年間配当を1株当たり30円とさせていただきたいと存じます。

また、内部留保金の使途につきましては、今後予想される経営環境の変化に対応すべく、今まで以上にコスト競争力を高め、市場ニーズに応える技術・製造開発体制を強化し、さらには、グローバル戦略の展開を図るために有効投資し、将来の事業展開を通じて株主の皆様へ還元させていただきたいと考えております。

上記方針に基づき、2026年2月期以降の配当につきましては、以下のとおりとさせていただきたいと存じます。

① 普通配当30円（中間配当15円、期末配当15円）をベース配当とする。

② 特別配当を業績に応じて普通配当に加算する。

③ 特別配当の決定は第3四半期決算後とする。

④ 配当性向40%を目安とする。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、日本基準及び国際会計基準による並行開示の負担等を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当事業年度 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,629,712	3,967,417
受取手形	10,164	12,140
電子記録債権	51,490	46,033
売掛金	384,829	409,808
商品及び製品	353,230	378,320
仕掛品	130,310	125,373
原材料及び貯蔵品	88,605	90,921
前払費用	7,929	11,604
未収入金	849	1,862
未収還付法人税等	61,308	—
その他	4,898	9,652
貸倒引当金	△443	△466
流動資産合計	4,722,886	5,052,667
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,473,272	1,429,787
減価償却累計額	△881,592	△862,509
建物(純額)	591,680	567,277
構築物	372,273	350,254
減価償却累計額	△327,526	△302,380
構築物(純額)	44,746	47,873
機械及び装置	275,827	285,927
減価償却累計額	△193,047	△212,049
機械及び装置(純額)	82,780	73,877
車両運搬具	79,639	82,007
減価償却累計額	△59,162	△59,304
車両運搬具(純額)	20,476	22,703
工具、器具及び備品	273,890	290,575
減価償却累計額及び減損損失累計額	△211,709	△237,912
工具、器具及び備品(純額)	62,181	52,662
土地	216,671	216,671
建設仮勘定	8,000	432,760
有形固定資産合計	1,026,536	1,413,827
無形固定資産		
特許権	930	1,991
商標権	6,641	5,266
ソフトウェア	18,030	13,135
その他	568	568
無形固定資産合計	26,170	20,962

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当事業年度 (2025年2月28日)
投資その他の資産		
投資有価証券	37,941	40,520
長期前払費用	8,762	3,481
保険積立金	107,596	118,161
会員権	12,901	12,901
繰延税金資産	102,540	120,511
その他	163	163
投資その他の資産合計	269,904	295,738
固定資産合計	1,322,610	1,730,528
資産合計	6,045,497	6,783,195
負債の部		
流動負債		
買掛金	181,542	197,602
短期借入金	392,835	372,835
1年内返済予定の長期借入金	—	80,160
未払金	26,792	32,292
未払費用	30,510	30,683
未払法人税等	7,057	168,468
未払消費税等	19,359	5,450
預り金	3,995	4,986
賞与引当金	54,391	49,495
その他	2,007	2,050
流動負債合計	718,493	944,026
固定負債		
長期借入金	—	303,140
役員退職慰労引当金	241,419	263,200
退職給付引当金	103,007	111,009
資産除去債務	91,511	119,121
固定負債合計	435,937	796,470
負債合計	1,154,430	1,740,497

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当事業年度 (2025年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	589,612	589,612
資本剰余金		
資本準備金	582,653	582,653
資本剰余金合計	582,653	582,653
利益剰余金		
利益準備金	39,351	39,351
その他利益剰余金		
別途積立金	1,700,000	1,700,000
繰越利益剰余金	2,373,219	2,523,059
利益剰余金合計	4,112,570	4,262,410
自己株式	△406,708	△406,708
株主資本合計	4,878,128	5,027,967
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12,938	14,730
評価・換算差額等合計	12,938	14,730
純資産合計	4,891,066	5,042,698
負債純資産合計	6,045,497	6,783,195

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
売上高	2,652,847	3,074,054
売上原価		
製品期首棚卸高	259,298	353,230
当期製品製造原価	1,270,476	1,321,963
当期商品仕入高	89,242	17,251
合計	1,619,017	1,692,445
製品期末棚卸高	353,230	378,320
製品売上原価	1,265,786	1,314,125
売上総利益	1,387,061	1,759,929
販売費及び一般管理費	1,234,595	1,225,479
営業利益	152,466	534,450
営業外収益		
受取利息	4,922	9,117
受取配当金	1,293	1,524
為替差益	72,010	7,696
雇用調整助成金	6,732	2,003
受取奨励金	1,415	—
雑収入	4,518	8,064
営業外収益合計	90,891	28,406
営業外費用		
支払利息	2,663	4,010
雑損失	3,874	123
営業外費用合計	6,538	4,134
経常利益	236,819	558,722
特別利益		
保険解約返戻金	33,115	1,049
固定資産売却益	679	5,488
特別利益合計	33,795	6,538
特別損失		
固定資産除却損	664	6,132
ゴルフ会員権売却損	570	—
特別損失合計	1,234	6,132
税引前当期純利益	269,380	559,127
法人税、住民税及び事業税	89,631	201,055
法人税等調整額	4,570	△18,758
法人税等合計	94,201	182,296
当期純利益	175,179	376,830

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)		当事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費		457,964	34.1	506,933	35.7
II 労務費	※1	503,362	37.5	486,271	34.3
III 外注費		218,349	16.3	267,821	18.9
IV 経費	※2	162,155	12.1	156,877	11.1
当期総製造費用		1,341,832	100.0	1,417,903	100.0
期首仕掛品棚卸高		159,719		130,310	
合計		1,501,551		1,548,213	
期末仕掛品棚卸高		130,310		125,373	
他勘定振替高	※4	100,764		100,877	
当期製品製造原価		1,270,476		1,321,963	

(注)

前事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
<p>※1 労務費には次の費目が含まれております。</p> <p>賞与引当金繰入額 31,775千円</p> <p>退職給付費用 22,217千円</p>	<p>※1 労務費には次の費目が含まれております。</p> <p>賞与引当金繰入額 28,343千円</p> <p>退職給付費用 16,160千円</p>
<p>※2 経費の主な内訳は次のとおりであります。</p> <p>減価償却費 42,870千円</p> <p>賃借料 693千円</p> <p>工場消耗品費 75,378千円</p> <p>保険料 11,809千円</p>	<p>※2 経費の主な内訳は次のとおりであります。</p> <p>減価償却費 42,190千円</p> <p>賃借料 1,100千円</p> <p>工場消耗品費 70,139千円</p> <p>保険料 11,513千円</p>
<p>3 原価計算の方法</p> <p>原価計算の方法は、個別法による原価法であり、期中は予定原価を用い、原価差額は期末において製品、仕掛品、売上原価等に配賦しております。</p>	<p>3 原価計算の方法</p> <p>原価計算の方法は、個別法による原価法であり、期中は予定原価を用い、原価差額は期末において製品、仕掛品、売上原価等に配賦しております。</p>
<p>※4 他勘定振替高の内訳は、次のとおりであります。</p> <p>広告宣伝費への振替高 97,107千円</p> <p>研究開発費への振替高 3,656千円</p>	<p>※4 他勘定振替高の内訳は、次のとおりであります。</p> <p>広告宣伝費への振替高 98,567千円</p> <p>研究開発費への振替高 2,310千円</p>

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位: 千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	589,612	582,653	582,653	39,351	1,700,000	2,587,965	4,327,316	△423,504	5,076,077
当期変動額									
剰余金の配当						△388,367	△388,367		△388,367
自己株式の処分						△1,558	△1,558	16,796	15,238
当期純利益						175,179	175,179		175,179
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△214,745	△214,745	16,796	△197,949
当期末残高	589,612	582,653	582,653	39,351	1,700,000	2,373,219	4,112,570	△406,708	4,878,128

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	9,609	9,609	5,085,687
当期変動額			
剰余金の配当			△388,367
自己株式の処分			15,238
当期純利益			175,179
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	3,328	3,328	3,328
当期変動額合計	3,328	3,328	△194,620
当期末残高	12,938	12,938	4,891,066

当事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位: 千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	589,612	582,653	582,653	39,351	1,700,000	2,373,219	4,112,570	△406,708	4,878,128
当期変動額									
剰余金の配当						△226,990	△226,990		△226,990
当期純利益						376,830	376,830		376,830
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	149,839	149,839		149,839
当期末残高	589,612	582,653	582,653	39,351	1,700,000	2,523,059	4,262,410	△406,708	5,027,967

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	12,938	12,938	4,891,066
当期変動額			
剰余金の配当			△226,990
当期純利益			376,830
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	1,792	1,792	1,792
当期変動額合計	1,792	1,792	151,632
当期末残高	14,730	14,730	5,042,698

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	269,380	559,127
減価償却費	120,618	126,369
保険解約返戻金	△33,115	△1,049
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△297	22
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	19,602	21,781
賞与引当金の増減額 (△は減少)	676	△4,896
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	18,078	8,002
受取利息及び受取配当金	△6,215	△10,641
支払利息	2,663	4,010
為替差損益 (△は益)	△46,862	4,292
雇用調整助成金	△6,732	△2,003
有形固定資産売却損益 (△は益)	△679	△5,488
固定資産除却損	664	6,132
売上債権の増減額 (△は増加)	300,339	△21,497
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△48,375	△22,468
仕入債務の増減額 (△は減少)	△87,252	16,059
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	△17,766	14,663
その他	68,020	△55,103
小計	552,746	637,313
利息及び配当金の受取額	6,215	10,641
利息の支払額	△2,712	△4,137
雇用調整助成金の受取額	6,732	2,003
法人税等の支払額	△318,520	△47,644
法人税等の還付額	—	61,308
営業活動によるキャッシュ・フロー	244,461	659,486
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△117,444	△448,764
無形固定資産の取得による支出	△6,085	△2,763
有形固定資産の売却による収入	680	7,204
ゴルフ会員権の売却による収入	30	—
保険積立金の積立による支出	△10,211	△10,596
保険積立金の解約による収入	33,349	1,081
貸付金の回収による収入	701	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△98,980	△453,838
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	10,000	△20,000
長期借入れによる収入	—	400,000
長期借入金の返済による支出	—	△16,700
配当金の支払額	△387,561	△226,950
財務活動によるキャッシュ・フロー	△377,561	136,349
現金及び現金同等物に係る換算差額	46,862	△4,292
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△185,216	337,704
現金及び現金同等物の期首残高	3,814,929	3,629,712
現金及び現金同等物の期末残高	3,629,712	3,967,417

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(資産除去債務の見積りの変更)

当事業年度において、当社の不動産賃貸契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、原状回復費用の新たな情報の入手に伴い、原状回復費用に関して見積りの変更を行いました。

この見積りの変更による増加額23,360千円を変更前の資産除去債務残高に加算しております。

なお、当該見積りの変更により、当事業年度の営業利益、経常利益及び税引前当期純利益はそれぞれ6,953千円減少しております。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

当社の報告セグメントは、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフト等の製造販売を柱とし、ゴルフクラブ組立加工の事業活動を行っております。

したがって、当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーであり単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	ゴルフシャフト 製造販売事業	ゴルフクラブ 組立加工事業	その他	合計
外部顧客への売上高	2,418,813	160,883	73,151	2,652,847

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	アジア等	合計
1,657,520	676,099	319,227	2,652,847

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先は次のとおりであります。

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
PRO'S CHOICE GOLF SHAFTS, INC.	675,219	スポーツ用品関連事業

当事業年度（自 2024年3月1日 至 2025年2月28日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	ゴルフシャフト 製造販売事業	ゴルフクラブ 組立加工事業	その他	合計
外部顧客への売上高	2,850,009	166,734	57,311	3,074,054

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	アジア等	合計
1,569,871	1,141,934	362,249	3,074,054

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先は次のとおりであります。

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
PRO'S CHOICE GOLF SHAFTS, INC.	1,141,934	スポーツ用品関連事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度（自 2023年3月1日 至 2024年2月29日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2024年3月1日 至 2025年2月28日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度（自 2023年3月1日 至 2024年2月29日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2024年3月1日 至 2025年2月28日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前事業年度（自 2023年3月1日 至 2024年2月29日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2024年3月1日 至 2025年2月28日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)		当事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	
1株当たり純資産額	754.16円	1株当たり純資産額	777.54円
1株当たり当期純利益	27.03円	1株当たり当期純利益	58.10円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎

項目	前事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
当期純利益	175,179千円	376,830千円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る当期純利益	175,179千円	376,830千円
期中平均株式数	6,480,262株	6,485,453株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。